

Nobuko Imai

Program

プロコフィエフ

ピアノ・ソナタ第2番 二短調 op.14

Sergei Prokofiev: Piano Sonata No.2 in D minor, op.14

ショスタコーヴィチ

ヴァイオラとピアノのための即興曲 op.33

Dmitri Shostakovich: Impromptu for viola and piano op.33

プロコフィエフ(ボリスフスキー編)

バレエ音楽「ロメオとジュリエット」より

Sergei Prokofiev(Arr. Vadim Borisovsky):

Selections from the ballet "Romeo and Juliet"

アウエルバツハ

ヴァイオラとピアノのための24の前奏曲「さすらい人」(2018)

Lera Auerbach:

24 Preludes for viola and piano "Wanderer" (2018)


Nobuko Imai Concert Series

今井信子・夢

第8回 レーラ・アウエルバツハ

ヴァイオラ：今井信子
Nobuko Imai, *Viola*

ピアノ：レーラ・アウエルバツハ
Lera Auerbach, *Piano*

2021 12.6 (月) 19時開演／18時開場  浜離宮朝日ホール

Monday, 6 December, 2021, 7p.m. at Hamarikyu Asahi Hall 新型コロナウイルス感染防止策実施のため、時間に余裕を持ってご来場ください。

入場料：全指定席 ¥7,000 **9/11(土) 一般発売開始**

チケットご予約

◎朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)

◎イープラス <http://eplus.jp/> 〈PC&携帯〉

◎チケットぴあ 0570-02-9999 (音声自動応答・Pコード:202-417) <http://t.pia.jp/> 〈PC&携帯〉

◎ローソンチケット <http://l-tike.com/> 〈PC&携帯〉

主催：AMATI／朝日新聞社／浜離宮朝日ホール

お問い合わせ：AMATI Tel.03-3560-3010 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S103 <http://www.amati-tokyo.com>

© Marco Borggreve



AMATI

第8回 レーラ・アウエルバッハ

第8回目となる今回はロシア出身の作曲家、ピアニスト、作家のレーラ・アウエルバッハさんをお迎えします。アウエルバッハさんとは2018年にミケランジェロ弦楽四重奏団で彼女の作品を初演した際に知り合いました。

作曲家には人と違う奇想天外な事ばかりを求める人もいますが、彼女の場合はその人間性から滲み出たものが自然なカタチで音楽になっており、とても共感できます。彼女の作品が現代の名だたる演奏家達にこぞって取り上げられている理由もそういったところにあるのかもしれませんが、彼女の作品には現代的な感覚がありつつも、ブラームスなどロマン派の作曲家の作品のような響きも感じられます。しっかりとした様式感もあり、彼女の音楽がクラシック音楽の伝統に根ざしたものであるのがよくわかります。

ピアノ演奏でもその和声や様式に対する優れた感覚が存分に発揮されており、彼女の作品を共に演奏するのを今からとても楽しみにしています。

今井信子

今井 信子 (ヴィオラ) Nobuko Imai, Viola



桐朋学園大学卒業。イェール大学大学院、ジュリアード音楽院を経て、1967年ミュンヘン、68年ジュネーブ両国際コンクールで最高位入賞。70年西ドイツ音楽功労賞受賞。

ベルリン・フィル定期や小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラとのザルツブルク音楽祭出演など、世界の検舞台で活躍を続けている。室内楽にも積極的に取り組んでおり、フェルメール、ミケランジェロ両弦楽四重奏団のメンバーを務めたほか、アルグリッチ、シフ、プレスラー、クレメル、五嶋みどり、マイスキーらと共演している。

日本ではカザルスホール、武生国際音楽祭、ザ・フェニックスホールの音楽アドヴァイザーを務めたほか、カザルスホール・アンサンブル、<ヴィオラスペース>などの企画・演奏、また東京国際ヴィオラコンクールの創設などに携わっている。武満徹の「ア・ストリング・アラウンド・オータム」をはじめ数々のヴィオラ作品の世界初演を行うなど、ヴィオラ界をリードする存在として、めざましい活躍を続けている。

フィリップス、BIS、グラモフォン等から40以上のCDをリリース。著書に「憧れ ヴィオラとともに」(春秋社)がある。これまでにエイボン女性芸術賞、文化庁芸術選奨文部大臣賞、京都音楽賞、モービル音楽賞、毎日芸術賞、サントリー音楽賞を受賞。紫綬褒章、旭日小綬章受章。

アムステルダム音楽院、クロンベルク・アカデミー、ソフィア王妃高等音楽院各教授。上野学園大学特任教授。

レーラ・アウエルバッハ (ピアノ) Lera Auerbach, Piano



詩人、作曲家、ピアニスト、ビジュアル・アーティスト。これまでにオペラ、バレエ、オーケストラ、室内楽のために100以上の作品を出版、またピアニストとしても世界各地で積極的に活動を行っている。その作品はアン・デア・ウィーン劇場、リンカーン・センター、ドレスデン・ゼンパーオーパー、ハンブルク・バレエ団等世界の主要ホール・劇場・バレエ団で取り上げられており、クレメル、カヴァコス、レーピン、ゲリングスなど名だたる演奏家、デュトリ、エッシェンバッハ、ネルソンスら著名指揮者から高い評価を得ている。

詩人としても活躍し、ロシア語による詩集を3冊出版、オペラの台本も執筆している。これまでにゴールデン・マスク賞、エコー・クラシック、ヒンデミット賞等を受賞。2007年の国際経済フォーラム(スイス、ダヴォス)ではヤング・グローバル・リーダーに、2014年には同フォーラムの文化リーダーに選出され、国境を越えた創造性について講演を行った。同様のテーマでミシガン大学、ハーバード大学等でも講演を行っている。

ロシア、チェリャビンスク出身。ジュリアード音楽院で作曲を、ハノーファー音楽演劇大学大学院でピアノを学んだ。アウエルバッハの音楽作品はシモルスキー社より出版されており、その録音はグラモフォン、ノンサッチ、BIS等からリリースされている。

新型コロナウイルス感染防止へのご協力のお願い

- ◆(最新のより詳しい情報は、弊社ホームページにてご確認ください)
- ◆マスク常時着用、咳エチケットの実践、入場時の手指消毒、検温へのご協力をお願いします。
- ◆検温で37.5℃以上が検知された場合は入場をご遠慮いただきます。
- ◆出演者へのプレゼント、面会はお控えください。
- ◆感染防止策実施のため、時間は余裕を持ってご来場ください。

公演当日、以下に該当されるお客様はご来場をお控えください。

- ◆37.5℃以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐の症状がある。
- ◆新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。
- ◆過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触がある。

● 浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階
TEL 03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)/東京メトロ銀座線(1,2番出口)都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。

- ①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ③演奏中は入場できません。
- ④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。
- ⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。
- ⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

◆就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。託児サービスをご利用ください。
イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222

